

令和元年5月30日



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所



新潟県

記者発表資料

(本紙投げ込みを以て解禁)

PRESS RELEASE

国道116号 吉田バイパス 都市計画決定要請書 手交式の開催について

- 国道116号は、柏崎市と新潟市を結ぶ主要幹線道路です。国道116号吉田バイパスは、新潟県燕市内の慢性的な交通渋滞の解消等を目的として計画され、国道8号と共に新潟県の南北交通の骨格を形成することが期待されます。
- 6月3日に、国土交通省北陸地方整備局道路部長から新潟県土木部長に対し、「都市計画決定要請書」を、国がこれまで調査した結果とあわせて手交します。
- 今後、調査結果を基に、新潟県において都市計画決定手続きに着手します。

■名称：国道116号 吉田バイパス

都市計画決定要請書 手交式

■日時：令和元年6月3日（月） 15：30～

■場所：新潟県自治会館 本館201会議室

■出席者：国土交通省 北陸地方整備局 道路部長

新潟県 土木部長

新潟市 技監

燕市 市長

岩見 吉輝

中田 一男

新階 寛恭

鈴木 力

お問い合わせ先

国道116号 吉田バイパスの事業全般に関して



国土交通省 北陸地方整備局（新潟市中央区南笹口2丁目1番65号）

新潟国道事務所

副所長 松川 武彦（まつかわ たけひこ）（内線204）

調査課長 柴田 優作（しばた ゆうさく）（内線451）

TEL 025-244-2159（代表）

FAX 025-246-7763

都市計画手続きに関して



新潟県（新潟市中央区新光町4番地1）

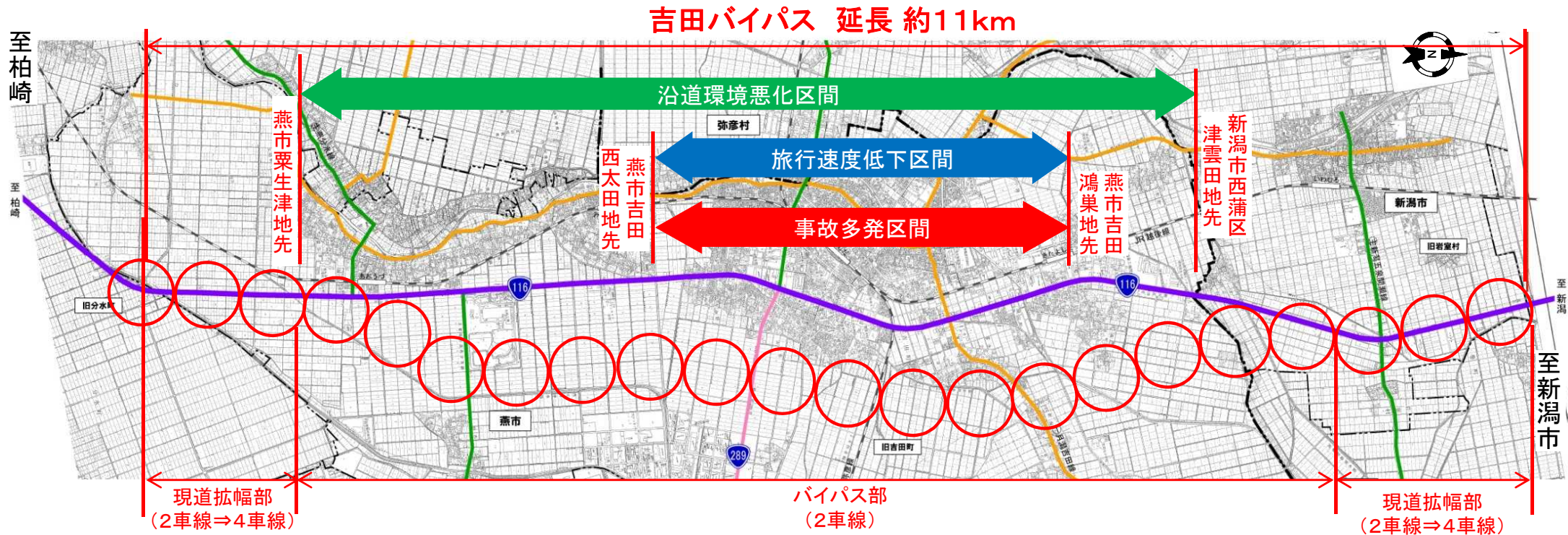
土木部 都市局 都市政策課 課長補佐 高橋 徹（たかはし とおる）

TEL 025-280-5855（直通）

FAX 025-285-0624

国道116号 吉田バイパスの対応方針

平成30年3月23日開催
北陸地方小委員会資料より作成



【対応方針】

- バイパス整備(現道拡幅4車線+バイパス2車線)とする
- 国道116号の東側を通過し、現道の課題区間を迂回するルート

(理由)

- ・現道にも一定の交通が残るため、燕市都市計画マスタープラン等に整合し、既成市街地を中心とした賑わいのあるまちづくりに寄与
- ・低速車両による走行性・安全性低下の懸念があるため、フルアクセスコントロールで一部付加追越車線を設置し、サービス速度を確保

【断面図】

